

木村功商店

(石川県七尾市、昭和54年創業、従業員数0名)

譲渡側は、石川県七尾市の牡蠣養殖業者。能登牡蠣を養殖し、販売。また、一部を牡蠣小屋で提供。親族に後継者がいないことに加え、能登半島地震で養殖設備や店舗が被災したことをきっかけに第三者承継を検討。能登鹿北商工会の紹介で日本公庫のマッチング支援に登録し、後継者を募集

譲受側は、石川県河北郡の利用運送事業者。幼い頃から譲渡側の牡蠣を食べており、以前から譲渡側を知っていた。地震発生後、譲渡側が被害を受けたことや後継者を探していることを把握し、譲受を希望

日本公庫のサポートのもと、両者は本格的な交渉を開始。譲渡側は、譲受側の「能登の美味しい牡蠣を守りたい」という想いに共感し、譲渡を決意。その後、条件交渉を経て、事業承継を実現。現在は、譲渡側のサポートを受けながら、新たな養殖技術の確立を目指している

